

# 電波吸収体の基礎・設計と

1名分料金で  
2人目無料

## 複合材料の電波吸収特性・評価手法【LIVE配信】

◆日時: 2024年5月15日(水) 13:00~17:00

◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料: 1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

### セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

#### ●講師: 岩手大学 工学部 システム創成工学科 准教授 博士(情報科学) 三浦 健司 氏

マイクロ波の利用は高速通信のみならずセンシング(人体、水分、がん)、非接触給電、食品加熱など様々な目的で拡大しており、利用する場所も仮定を含む都市空間に限定されず医療現場、工場など多岐にわたってきている。しかしながら、これらマイクロ波技術の普及に伴い、周辺の電子機器に影響を与える電磁環境問題が懸念されているのも事実である。

本セミナーではマイクロ波の電磁環境問題を解決する方法の1つである電波吸収体を取り上げ、電磁波の伝搬・反射・吸収・透過の理論を初学者にも分かり易く解説した後に、電波吸収材料の種類や特性、開発事例について紹介する。また、材料のマイクロ波帯誘電率(・透磁率)評価法にも触れつつ、電波吸収体の設計法について、平面多層型電波吸収体を例に挙げて解説する。

#### 【プログラム】

##### 1. マイクロ波の利活用と電波吸収体の必要性

##### 2. 電磁波の伝搬・反射・吸収・透過

2-1. 電磁波の伝搬

2-2. 真空中、誘電体中、導電体中の電磁波の伝搬

##### 3. 電波吸収材料の種類

3-1. 誘電材料・磁性複合材料の電波吸収特性

3-2. 開発事例紹介

##### 4. マイクロ波帯誘電率(・透磁率)測定法

4-1. 種々の誘電率(・透磁率)測定法

4-2. 同軸管法の理論

##### 5. 電波吸収体の設計

5-1. 電波吸収体の理論

5-2. 一層型電波吸収体の設計

5-3. 多層型電波吸収体の設計

5-4. 二波共用平面多層型電波吸収体の構造最適化

【質疑応答・個別質問】

#### 【LIVE配信セミナーとは?】

・本セミナーは「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。ZOOM WEBセミナーのはじめかた(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

・お申込み後、受理のご連絡メールをさせていただきます。一部メールが通常セミナー形式(受講券、請求書、会場の地図)になっておりますが、LIVE配信のみのセミナーです。

・お申込み後、接続テスト用のURL(<https://zoom.us/test>)から「ミーティングテストに参加」を押していただき動作確認をお願いします。

・後日、別途視聴用のURLをメールにてご連絡申し上げます。セミナー開催日時の10分前に、視聴サイトにログインしていただき、ご視聴ください。

・セミナー資料は前日までには、お送りいたします。タブレットやスマートフォンでも視聴できます。

### 『電波吸収体【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学	
住所	〒
電話番号	FAX

#### ● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

 Eメール  郵送